

大石あきこが勝ち取りたいものの1つ

# 介護現場の賃上げ!

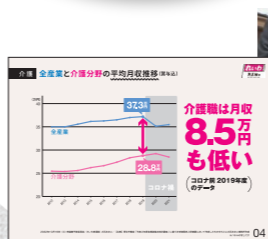
## 衆議院本会議

介護の9000円賃上げ、さらに国費が4分の1になってるじゃないですか。2桁足りませんよ。この国会の茶番に抗議します。  
新年度予算案採決  
(2022年2月22日)



## 委員会で総理に質問!

「この国は介護士のことをなめていると思います、日本、終わっています」介護職の声です。8.5万円の差額があるじゃないですか。上げてきたとって、現状を見てくださいよ。 衆議院予算委員会 (2022年10月18日)



## 厚労省・財務省交渉

介護現場の皆さんと一緒に、要介護1、2外し阻止、介護職の大幅賃上げを全額国費で行えと交渉。「介護に生産性を持ち込むな」の声が最大のカウンターになった。  
(2022年11月22日)



## NHK日曜討論

岸田政権の「新しい資本主義」「賃上げ実現へ」は、よっぽど上げてくれるんかいと思ったら、月9,000円と。しょぼすぎるやないか! 8.5万円も平均の産業と比べて低い!  
(2022年1月30日)



れいわ新選組には当事者として国会でたたかう議員がいます



参議院議員  
木村 英子

1965年横浜市生まれ。生後8か月で障害を負い、幼少期のほとんどを施設と養護学校で過ごす。1994年多摩市で「自立ステーションつばさ」を設立。地域で生活したいと望む障害者の自立を支援を行うとともに、全国的介護保障要求者組合の書記長を務め障害者運動に長年取り組んできた。2019年参議院議員選挙に出馬し当選。国会では、重度障害当事者の立場から政府に対する質疑を行い、障害者が生きやすい社会は、誰にとっても生きやすい社会であると信じ、実現のために日々活動中。



参議院議員  
船後 靖彦

1957年生まれ。商社員だった42歳の時、ALSと診断される。症状進行で全身まひとなり、人工呼吸器、胃ろうを装着した。その後、訪問看護を通じて知り合った看護師の紹介で、看護・介護事業会社の副社長に就任。障害者目線の山本太郎代表の誘いを受け、2019年に参議選に全国比例・特定枠で初当選した。文教科学委員会に所属し、インクルーシブ教育や医療的ケア児支援の政策実現に取り組む。趣味はバンド活動で「全身まひでも弾けるギター」で演奏活動も行う。



参議院議員  
天島 大輔

1981年生まれ。14歳の時、医療ミスにより、四肢麻痺・発話障がい・視覚障がい・嚥下障がいを負い、重度の障がい者となり車椅子生活となる。ルーテル学院大学を経て、立命館大学大学院先端総合学術研究科先端総合学術専攻一貫制博士課程修了、2019年3月博士号取得。日本で最も重い障がいをもつ研究者となる。2022年参議院議員選挙に出馬し当選。参議院厚生労働委員会・政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会所属。誰にでも「居場所のある社会」の実現を目指して奮闘中。

## 大石あきこ事務所の介護担当スタッフ紹介



介護福祉士  
ユカ

私は18年間、病院と施設で介護の仕事に従事してきました。コロナ禍での苦難を経験し、30人の利用者が感染したワンオペ夜勤では重症者までケアをする中、心身ともに疲弊しました。保健所はバンク状態で、行政の手も届かず、不満を感じながらも、政治に目を向けました。そして大石あきこさんの活動に賛同し、彼女の力になりたいと思いました。



twitter

ラスト1議席にすべりこみ当選した衆議院議員

嫌い:政治家のウソ  
好き:ウソをあばくこと

中2の娘に論破されつつある

1977年大阪市生まれ、46歳。

北野高校、大阪大学卒。

2002年から大阪府庁で16年間働く。

2008年には橋下府知事(当時)の朝礼で、サービス残業に抗議し話題に。

2021年10月の衆議院選挙で、衆議院最後の議席に近畿ブロック比例で当選。

2022年、橋下徹氏、山口敬之氏に名誉棄損で訴えられ、裁判闘争中!

# 大石あきこってどんな人?

